

- 39 ○ 十年が経つも復興なお半ば 俊郎
* 現地に行くと、まだ瓦礫がそのまま残っていたりするそうです。公営住宅を建てたは良いが帰る人が少なく、最近空き家も目立ちゴースタウン化してきているという問題もありますね。

「送る」

- 10 ★ 春ですねLINEでつなぐ星の母 沢渡隆
* ラインと亡母。現代的なロマンと抒情を感じます。
- 23 ○ 定年日同期の社長に見送られ 通男
* サラリーマンの悲哀を感じます。
- 33 ○ 3、11寄りそう心送る朝 裕治
* 10年経ったって、国民はみな被災者のことを忘れてはならないですね。
風評被害で困っている方々を応援しましょう。
- 40 ○ 七人の敵はあの世へ皆送り さくら
* 負け続けていても、長生きすれば最後に一番になれる、俺がそうだ。そう言った講釈師がいます、
人間万事塞翁が馬

津田隆選

「スピード」

- 11 ★ さて八十路ローのギアなら日は和む 沢渡隆
* とてもホッとする句です。肩を張らずのんびりした光景が想像できて、私自身の座右の銘にしたいです。
- 6 ○ 機敏さが失せた時から重い靴 熙
* 同じ靴なのになぜか重く感じますよね。
- 28 ○ 歳なりの速度で夢を追いかける 熙
* いくら歳をとっても夢は持ちたいものです。
- 32 ○ 年ごとに加速がついて行く老化 吟二
* 老化の加速しみじみ感じます。私も歳なんでしょうね。

「送る」

- 6 ★ 切手貼り季節の風を送ります 由香里
* いいですね。お洒落な言い回し。真似したいです。
- 37 ○ 箱に詰め送るに遠いかぐや姫 美穂
* この句も特選に劣らず洒落た句だと思います。
- 40 ○ 七人の敵はあの世へ皆送り さくら
* 淋しい限りです。ライバルがいなくなるのは、切ない句ですね。見につまされます。
- 42 ○ ホワイトデーラインで送るありがとう 勇
* 現代風でいいですね。

原田大吉選

「スピード」

- 28 ★ 歳なりの速度で夢を追いかける 熙
* 人生最期までマイペース、見果てぬ夢を追い続ける。
- 15 ○ ハンドルを握ったとたん血走る目 勇
* ドライバー豹変、人間の性か。

- 32 ○ 年ごとに加速がついて行く老化 吟二
* 気持ちは何時までも若いつもりだが。
- 13 ○ 逢うためにスピード違反重ねてる 由香里
* 青春グラフィティ。

「送る」

- 39 ★ なれ初めは送りオオカミだった彼 裕治
* オオカミ少年後日譚。
- 34 ○ 三月は送り送られして過ぎる 俊郎
* コロナ禍でこれもままならぬ。
- 19 ○ 先送りばかりしてきた五十年 美穂
* 今やろうと思っていたのに。
- 3 ○ 亡妻に出さない手紙書いている 吟二
* 斯くありたい。

右田俊郎選

「スピード」

- 32 ★ 年ごとに加速がついて行く老化 吟二
* 実感しております。特に後期高齢者に分類されてからは加速度が増してるように思います。
どこに行き着くのかは不問が良いかと。
- 4 ○ 妙案もスピード感があってこそ 裕治
* 時代の変化もかなりのスピード。妙案ももたもたしているとすぐ色褪せるのです。
- 22 ○ 飛ばし屋が今は手押のお年寄 雄一郎
* いやあ～まさに32番の通り。年ごとに加速がついていく老化ですねえ。他人事ではないとちと考えます。
- 23 ○ ブレーキを持たない国の速いこと 悟
* お隣の大国のことですね。先行きどうなるのかちと心配もしています。
そのうちブレーキの必要性にも気付くのかと。

「送る」

- 40 ★ 七人の敵はあの世へ皆送り さくら
* ようやく勝者の気分を満喫されておられるのですね。
でも見方を変えると、先だった七人はあの世では安穩にお暮しなのかも。
- 5 ○ 定年日送別会は見送られ 通男
* コロナ禍のこのご時勢ですからねえ。止むを得ないことかと。
- 19 ○ 先送りばかりしてきた五十年 美穂
* 共感します。残り少ない今、心を入れ替えて頑張ってみますか。
- 39 ○ なれ初めは送りオオカミだった彼 裕治
* でも今は幸せ。だからこんな句が詠めるのでしょうか。

吉田正夫選

「スピード」

- 33 ★ 恋だってやり手はいつもスピーディー 裕治
- 29 ○ スピードについて行けずに歳悟る 通男

19 ○ スピードが足空回り高齢者 通男

28 ○ 歳なりの速度で夢を追いかける 熙

選后感想

- * 恋をしている頃の若い時は何事も早く出来たのですが、段々と手足が遅くなり、時が早くなって行くようですね。

「送る」

18 ★ 草餅が送られてくる母元気 俊郎

26 ○ 君送り山門の影で泣き崩れ 雄一郎

34 ○ 三月は送り送られして過ぎる 俊郎

36 ○ 前向きに送るしかない君の事 由香里

選后感想

- * 贈り物を送ったり、送られて来るのは嬉しいのですが、人を送ったり送られるのは、淋しい様な辛い気がします。

桜木美津子選

「スピード」

18 ★ 逆走かスピードアップの変異株 さくら

6 ○ 機敏さが失せた時から重い靴 熙

27 ○ スピードは出すが進まぬ速度計 美穂

32 ○ 年ごとに加速がついて行く老化 吟二

選后感想

- * いろいろなスピードがありますね。やはり、高齢化の波が身に沁みます。

「送る」

6 ★ 切手貼り季節の風を送ります 由香里

10 ○ 春ですねLINEでつなぐ星の母 沢渡隆

37 ○ 箱に詰め送るに遠いかぐや姫 美穂

22 ○ 台所仕事のように家族葬 帆波

選后感想

- * いろいろな送るがありますね。春らしい句が好きです。

沢渡隆選

「スピード」

6 ★ 機敏さが失せた時から重い靴 熙

- * 下五「重い靴」が、上手い！のろのろとしちゃうんですね。

16 ○ 老人に抜かれ愕然ウォーキング 吟二

- * 愕然とは、面白い表現ですね。作者もきっと、(自信満々の)老人なのでしょう。

17 ○ 亀よりは早いわたしのマイペース 帆波

- * ゆったりとした歩みですね。亀が出てくるとは、ユニーク！

20 ○ 老一いどんゆっくり来てと追い返す 仲子

- * 「老一いどん」が、なんとも。でも、追い返しても、またすぐに来ちゃうでしょうね。

「送る」

- 7 ★ 空見上げ送ったメールどのあたり 津田隆
* ちゃんと届くかな、とか(ぼくらの世代は)気になりますものね。ほのぼのとした発想が、好き！
3 ○ 亡妻に出さない手紙書いている 吟二
* 「出せない」のではなく「出さない手紙」なのですか。深みのある秀句です。
8 ○ 歳なりの暮らしも明日に先送り くに子
* 老いを感じる暮らしは、できるかぎり、明日へ明日へと伸ばしたいもの。上手い！
12 ○ 野苺を送った友が鬼籍とは 雄一郎
* 「野苺」だから、味がでたのでしょうか。切ないですが、素敵な句ですね。

関根悟選

「スピード」

- 28 ★ 歳なりの速度で夢を追いかける 熙
12 ○ 捕まらぬスピード保つヌーの群れ 美穂
17 ○ 亀よりは早いわたしのマイペース 帆波
32 ○ 年ごとに加速がついて行く老化 吟二

選后感想

- * 特選句、入選句とも、それぞれが描くスピードが眼に浮かんできます。
12番の句が気になりましたが、迷った挙げ句、28番を特選にしました。
17番の句は、勝手に「早い」を「速い」とし、入選句とさせていただきました。

「送る」

- 40 ★ 七人の敵はあの世へ皆送り さくら
6 ○ 切手貼り季節の風を送ります 由香里
14 ○ 振り込みへ銀行員が邪魔をする 帆波
28 ○ ライン送って彼と一緒に月を見る 吟二

選后感想

- * 特選句は、最後に勝つのは生き残った人間であり、その強さ逞しさが上手く表現されております。
入選句も情景が目浮かんで来て離れなかった上記3句を選びました。

平井熙選

「スピード」

- 4 ★ 妙案もスピード感があってこそ 裕治
* 妙案も良いですが今は即実行力、皆んなの願いです上手です。
13 ○ 逢うためにスピード違反重ねてる 由香里
* そんなに急いでどんな関係ですかね気になります。
18 ○ 逆走かスピードアップの変異株 さくら
* 私の住む埼玉県が多いので心配です。
39 ○ 十年が経つも復興なお半ば 俊郎
* 津波と放射能、天災と人災つらいですね。

「送る」

- 10 ★ 春ですねLINEでつなぐ星の母 沢渡隆
* ちょうどお彼岸の時期ですね上手です。
- 19 ○ 先送りばかりしてきた五十年 美穂
* あれもこれもいつかと思う共感です。
- 22 ○ 台所仕事のように家族葬 帆波
* 簡単に洗い流されてしまったのですかね。
- 33 ○ 3、11寄りそう心送る朝 裕治
* あの日、あの時は何年経っても忘れられません。合掌！

松橋帆波選

「スピード」

- 43 ★ のんびりと馬齢を重ねマイペース 仲子
* 修辞が魅力です。同じような言葉を重ねていますが、冗長ならず、強い実感性を感じさせます。速いだけがスピードではない。課題の処理も良いです。
- 14 ○ 風圧を残してのぞみ走り去る 大吉
* 実感作品であると同時に、新幹線「のぞみ」ではなく「望み」という言葉の性質までを表現しています。
- 26 ○ 亀だった兎だったが共白髪 沢渡隆
* 下五「共白髪」が効いています。歲月も「スピード」いわゆる速さを基準に測れるものだと気づかせてくれます。
- 27 ○ スピードは出すが進まぬ速度計 美穂
* 政治の詭弁を突いています。大臣が「スピード感をもって事に当たります」と言って、早かったことはありませんから。

「送る」

- 6 ★ 切手貼り季節の風を送ります 由香里
* 美しい景色と心が浮かび上がります。こんな筆マメな人に憧れます。
- 34 ○ 三月は送り送られして過ぎる 俊郎
* コロナ禍の世相を鋭く捉えています。
- 16 ○ 接待はざぶん・どぶんと音がする さくら
* タイムリーな作品。過去に話題になった隠語ではありますが、形を変えて残っていることが明白になりつつある今、ドンピシャリの一句です。
- 5 ○ 定年日送別会は見送られ 通男
* 今の世相を突いています。中にはテレワークのまま定年日を迎えた方もおられたでしょう。

高橋通男選

「スピード」

- 32 ★ 年ごとに加速がついて行く老化 吟二
9 ○ ギアあげて走らなくても後少し くに子
13 ○ 逢うためにスピード違反重ねてる 由香里
16 ○ 老人に抜かれ愕然ウォーキング 吟二

選后感想

- * まさに年ごとに老化を実感の秀句です。

「送る」

- 19 ★ 先送りばかりしてきた五十年 美穂
3 ○ 亡妻に出さない手紙書いている 吟二
36 ○ 前向きに送るしかない君の事 由香里
40 ○ 七人の敵はあの世へ皆送り さくら

選后感想

* まさに我が人生も先送りそのものを実感 秀句です。

林くに子選

「スピード」

- 26 ★ 亀だった兎だったが共白髪 沢渡隆
* スピード感違う二人が仲良く年老いてゆくいいですね。理想です。
4 ○ 妙案もスピード感があってこそ 裕治
* 遅かったらどんなにいい案でもだめですよ。
20 ○ 老一いどんゆっくり来てと追い返す 仲子
* 同感です、絶対追い返すか拒否(笑
28 ○ 歳なりの速度で夢を追いかける 熙
* ゆっくりでもいいですよ、夢を持ち追いかけます。

「送る」

- 33 ★ 3、11寄りそう心送る朝 裕治
* いつまでたっても直接体験していなくても忘れない、忘れたくないです。
6 ○ 切手貼り季節の風を送ります 由香里
* メールでなくたまにはゆっくり相手も思いハガキかしらね。
15 ○ 虚しき季やさしいエコの風送る 熙
* 気持ちいい季節のはずなのに虚しいから相手を思い気持ちを送る心が見えます。
31 ○ 3月は送る言葉あふれ出る 正夫
* あちこちで送る言葉が対面で出来なくても溢れているような気がします。

阿部裕治選

「スピード」

- 14 ★ 風圧を残してのぞみ走り去る 大吉
20 ○ 老一いどんゆっくり来てと追い返す 仲子
22 ○ 飛ばし屋が今は手押のお年寄 雄一郎
28 ○ 歳なりの速度で夢を追いかける 熙

選后感想

* 14は、情景が浮かび、思わず風を感じました、とても気に入りました。

「送る」

- 28 ★ ライン送って彼と一緒に月を見る 吟二
5 ○ 定年日送別会は見送られ 通男
23 ○ 定年日同期の社長に見送られ 通男
31 ○ 3月は送る言葉あふれ出る 正夫

選后感想

- * 28は、つきあい始めの若い男女でしょうね、きっとロミオとジュリエットのようなふたり、かならず恋を成就させてお幸せになってね。

八杉喜美子選

「スピード」

- 33 ★ 恋だってやり手はいつもスピーディー 裕治
* そうですね、先を越されてはいけません。
- 13 ○ 逢うためにスピード違反重ねてる 由香里
* 致し方ない、お気持ちはわかりますが気をつけて。
- 28 ○ 歳なりの速度で夢を追いかける 熙
* 夢はいつまでも持って若さの秘訣。
- 41 ○ スピードを上げて気づいた車椅子 くに子
* わあ気をつけて危なかった。

「送る」

- 39 ★ なれ初めは送りオオカミだった彼 裕治
* なるほど、今が幸せならば。
- 5 ○ 定年日送別会は見送られ 通男
* このご時世やっぱり淋しいね。
- 19 ○ 先送りばかりしてきた五十年 美穂
* もう今日からやめようよ。
- 28 ○ ライン送って彼と一緒にの月を見る 吟二
* いいね、ロマンチック憧れる。

沖光美選

「スピード」

- 30 ★ 次々と文春砲の狙い撃ち 美津子
* 今一番スピードを感じます。
- 8 ○ 年老いてブレーキ踏みをアクセルに 雄一郎
* この頃話題にされる事が多くなったニュースですよ。
- 16 ○ 老人に抜かれ愕然ウォーキング 吟二
* 元気なご老人が多くて頼もしい半面抜かれてしまうと愕然となります。
- 29 ○ スピードについて行けずに歳悟る 通男
* 身体も頭も柔軟で有りたいです。

「送る」

- 26 ★ 君送り山門の影で泣き崩れ 雄一郎
* 感情は人目もはばからず抑え切れないものですが、何とも言えない光景が目には浮かび心うたれました。
- 2 ○ いま送る母の手作り野菜たち 喜美子
* 新鮮な野菜たちとやさしい気持ちが伝わります。
- 4 ○ 海老送り鯛が届いてご満悦 仲子
* どのような鯛なのかなあ～ 想像が広がります。

29 ○ 問題を先に送って雲隠れ 勇

* ニュースを見ていると最近よくあるお話ですね。

内田仲子選

「スピード」

40 ★ もう離婚したの?!再婚までするの?! 帆波

17 ○ 亀よりは早いわたしのマイペース 帆波

26 ○ 亀だった兎だったが共白髪 沢渡隆

33 ○ 恋だってやり手はいつもスピーディー 裕治

選后感想

* 何事も早いにこした事はないですがなかなか追いつけない現状です。

「送る」

32 ★ 金送れ決まり文句の親不孝 大吉

18 ○ 草餅が送られてくる母元気 俊郎

28 ○ ライン送って彼と一緒にの月を見る 吟二

35 ○ 不揃いの父の手づくり冬野菜 美津子

選后感想

* 送る、送られる、明暗の社会がありますねー

古舘雄一郎選

「スピード」

42 ★ 廃炉への道のり未だ停車中 光美

21 ○ ワクチンが早いか変異広がるか 邦夫

32 ○ 年ごとに加速がついて行く老化 吟二

33 ○ 恋だってやり手はいつもスピーディー 裕治

「送る」

32 ★ 金送れ決まり文句の親不孝 大吉

4 ○ 海老送り鯛が届いてご満悦 仲子

35 ○ 不揃いの父の手づくり冬野菜 美津子

40 ○ 七人の敵はあの世へ皆送り さくら

井関由香里選

「スピード」

6 ★ 機敏さが失せた時から重い靴 熙

12 ○ 捕まらぬスピード保つヌーの群れ 美穂

22 ○ 飛ばし屋が今は手押のお年寄 雄一郎

41 ○ スピードを上げて気づいた車椅子 くに子

選后感想

* 速度・迅速・全速力・一生懸命・飛ばす…世の中のスピード感について行けない今日この頃です

「送る」

22 ★ 台所仕事のように家族葬 帆波

- 9 ○ なごり雪その一言がまだ言えず 悟
 15 ○ 虚しき季やさしいエコの風送る 熙
 35 ○ 不揃いの父の手づくり冬野菜 美津子

選后感想

* 気の利いた送る言葉が思いつかずただ感謝！

吉川勇選

「スピード」

- 28 ★ 歳なりの速度で夢を追いかける 熙
 5 ○ スピードを出しちゃダメよと言われても 喜美子
 16 ○ 老人に抜かれ愕然ウォーキング 吟二
 40 ○ もう離婚したの?!再婚までするの?! 帆波

「送る」

- 26 ★ 君送り山門の影で泣き崩れ 雄一郎
 3 ○ 亡妻に出さない手紙書いている 吟二
 7 ○ 空見上げ送ったメールどのあたり 津田隆
 41 ○ 朝の陽を涙で睨む送る人 沢渡隆

田村美穂選

「スピード」

- 6 ★ 機敏さが失せた時から重い靴 熙
 16 ○ 老人に抜かれ愕然ウォーキング 吟二
 26 ○ 亀だった兎だったが共白髪 沢渡隆
 35 ○ なぜ走るキャットタワーの頂に 由香里

選后感想

* 気力体力あるいはその両方が失せると機敏に動けなくなりますがそれを重い靴のせいに言い訳しているように思えます。

「送る」

- 22 ★ 台所仕事のように家族葬 帆波
 18 ○ 草餅が送られてくる母元気 俊郎
 33 ○ 3、11寄りそう心送る朝 裕治
 35 ○ 不揃いの父の手づくり冬野菜 美津子

選后感想

* 非日常の葬儀を日常の台所仕事のようにこなす。
 人生最後の儀式が葬儀ですから、故人とその家族の心情が表れているのでしょう。

いけせん4月句会

(東京に緊急事態宣言が発令された場合はメール句会に切り替えて開催いたします)

- 日時／ 2021年4月18日 第3日曜日 13:00～
 - 場所／ としま区民センター／池袋駅東口
5階中会議室 ゆったり60人部屋
- *会場に入る際は入口での消毒とマスク着用、ソーシャルディスタンスを守ってください。

- 会費／ 1000円 互選句「自由吟」2句
- 事前投句 締め切り4/10(互選句のみも可)

- 宿題／ 「石」「命」「イス」各2句
- 席題／ 2題は当日発表 各2句

メール又は、はがきかファックスにてご送付ください。

1／お名前(漢字・ひらがな)

2／ご住所 3／電話番号(メールアドレス)

郵送先…〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-34-6

南大塚エースビル2階

東京池袋川柳会 事務局 宛

メールアドレス… h.hirai@j-eagles.co.jp

ホームページ…<http://tokyo-ikesen3jae-hp.jp/>

電話…090-9817-2983 FAX…03-5980-7882

